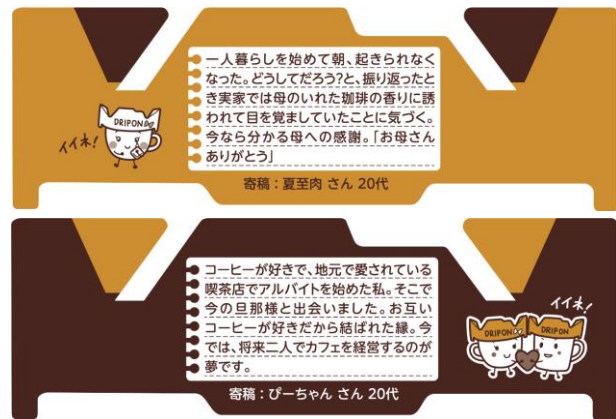


生活者から集まった 36 種類のコーヒーエピソードを商品に掲載 新デザインフィルターの「ドリップ オン®」今春より登場

キーコーヒー株式会社(本社:東京都港区、社長:柴田 裕)は、当社主力商品「ドリップ オン®」の台紙部分に、生活者から集まった 36 種類の“コーヒーにまつわるエピソード”を掲載した「ドリップ オン®」を、3 月製造分より順次展開します。



デザインイメージ

「ドリップ オン®」は、コーヒーカップにセットしてお湯を注ぐだけで、本格レギュラーコーヒーが楽しめるドリップタイプの簡易抽出型コーヒーです。本年発売 25 周年を迎え、2021 年 12 月末時点での販売杯数は累計 22 億杯※¹ 以上となりました。当社が創業 100 周年を迎えた 2020 年の 3 月からは、ドリップする時間をより楽しめるよう台紙部分に一工夫を施しており、現在はコーヒーに関する豆知識をデザインしています。

今回、フィルター台紙部分に掲載される「コーヒーにまつわるエピソード」を生活者から募集する企画、『キーコーヒー あなたの思い出がカップにオン!』※²を実施。20~70 代までの幅広い世代から寄せられた 1,000 件を超える応募の中から、厳選された 36 種類のエピソードを新デザインとして採用します。エピソードは「一人暮らしを始めた頃」や「学生時代」、「結婚相手との出会い」など、人生の中のさまざまな場面で経験したコーヒーとの思い出が、「ドリップ オン®」のキャラクターと共にデザインされます。新デザインは、3 月製造分から 2023 年春頃※³までの期間、「京都イノダコーヒ」ブランドとギフトを除く「ドリップ オン®」商品に掲載となる予定です。

キーコーヒーは、『珈琲と KISSA のサステナブルカンパニー』を掲げ、喫茶文化の継承と持続可能なコーヒー生産を実現する事業活動を行ってまいります。

※1 自社調べ

※2 『キーコーヒー あなたの思い出がカップにオン!』

2021 年 6 月 7 日から 7 月 7 日の期間で実施した、フィルター台紙部分の新デザインとなる「コーヒーにまつわるエピソード」を生活者から募集した企画。“ドリップ オン®を開けた瞬間から楽しんでもらいたい”という担当者の思いから生まれ、コーポレートサイトやファンコミュニティ、SNS で募集を募り、多数のエピソードが寄せられました。

※3 掲載期間は変更となる場合があります。

— 本件に関するお問い合わせ先 —

キーコーヒー株式会社 広報チーム 担当 小山・井上
TEL 03-5400-3069 / Email key1@keycoffee.co.jp

■概要

| | |
|--------------------|---|
| 掲載商品 | ドリップ オン®シリーズ ※「京都イノダコーヒ」ブランドとギフトを除く |
| 発売時期 | 2022年3月製造分から順次掲載し、2023年春頃までを予定 |
| 特設サイト | https://www.keycoffee.co.jp/dripon_cp_result |
| 採用 エピソード ※一部 |  <p>昔ダンスを習っていた頃、レッスンが終わるとみんなで喫茶店にコーヒーを飲みに行きました。そこで働いていた店員さんがたまたま中学の憧れの先輩でした。コーヒー好きな私はその喫茶店に通いつめ、今では私の旦那さんです。 寄稿：ひめちゃんさん 40代</p> <p>職場で飲むコーヒーが好きだった。だった、と過去形なのは在宅だから。とはいえ、いくら時間に余裕があってもメリハリに欠ける毎日。そんな時こそドリップオンで、スイッチオン。おもてなし時間、はじめようかな。 寄稿：ドリップドリップさん 30代</p> <p>子供の頃、コーヒーを飲んでる母にひと口せがむと「苦くて飲めないよ」と言われ、コーヒーゼリーを食べて「私、コーヒー飲めるんだから」なんて気持ちだけ大人ぶっていた私。今ではその苦味が好きな大人になりました。 寄稿：はたりこさん 30代</p> <p>私の試験勉強のお供はコーヒーでした。飲むと集中力を保てます。試験当日もコーヒーを飲んで、リラックスでき、平常心で取り組めたおかげで無事合格。コーヒーは集中力も落ち着きも与えてくれる魔法の飲み物です。 寄稿：コーヒー好きのきよさん 20代</p> <p>46年前のある日、ハイカラな父が当時まだ珍しいコーヒーサイフォンを買ってきた。サイフォンの音は音楽のようで、いい香りは私たち家族を別世界へ連れていった。コーヒーの香りがする度に懐かしいあの日を思い出す。 寄稿：みずすましさん 50代</p> <p>スウェーデンではコーヒータイムを大事にしていて、仕事でもデートのお誘いもコーヒーがなくちゃ始まらない。留学で行った私は皆と仲良くなりたくて、すっかりコーヒー大好き人間になりました。 寄稿：ゆりべそさん 30代</p> |

— 本件に関するお問い合わせ先 —

キーコーヒー株式会社 広報チーム 担当 小山・井上
TEL 03-5400-3069 / Email key1@keycoffee.co.jp